

UPSIDER、freee会計のプラン改定に伴い経理部門が意思決定に必要な情報を解説するオンラインセミナーを開催

プラン改定の概要、経理業務に与える影響、取りうる選択肢などを解説

35,000社以上が利用する*サービスを提供する株式会社UPSIDER（代表取締役：宮城徹・水野智規、本社：東京都港区、以下当社）は、「freee会計」を提供するフリー株式会社が2月26日に発表したプラン改定を受け、経理部門がサービス選定の際に求められる対応や検討のポイントなど、意思決定に必要な情報を網羅的にお話しするオンラインセミナー（以下本イベント）を3月8日(金)・13日(水)ランチタイムに開催いたします。本イベントは、UPSIDERユーザーかどうかにかかわらず、どなたでも無料でご参加いただけます。

当社は、これまで経理部門の業務効率化を推進してきた「freee会計」に敬意を示し、そのビジョンに共感するとともに、当社も経理部門の皆様サービスを提供する金融サービス提供者として、ともに経理部門の皆様の業務円滑化を推進し、皆様の企業活動に貢献してまいりたいと考えています。

イベントページ3月8日(金)開催：https://up-sider.com/seminar/20240308_freee_plan_change/

イベントページ3月13日(水)開催：https://up-sider.com/seminar/20240313_freee_plan_change/

UPSIDER

【緊急解説】

freee会計プランの変更が与える、
バックオフィス業務への影響と解決策とは？

オンライン開催

3月8日(金) 12:15~12:45

株式会社UPSIDER Treasury & Finance Control
丹羽 章之 氏



UPSIDER

【緊急解説】

freee会計プランの変更が与える、
バックオフィス業務への影響と解決策とは？

オンライン開催

3月13日(水) 12:15~12:45

株式会社UPSIDER IPO Partner
栗山 直明 氏



* 法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」の合計導入企業数、2023年12月末時点。

本イベントについて

今回の「freee会計」プラン改定では、API連携の利用制限に関する内容も含まれており、当社にも多くのご相談、ご質問が寄せられました。そうした背景を踏まえ、情報を整理して広く共有することが、UPSIDERユーザーのみならず多くの企業の経理部門をサポートできるのではと考え、当社は2月29日(木)に関連情報をまとめたホワイトペーパーを公開いたしました。

- ・ ホワイトペーパーダウンロードURL：<https://bit.ly/49YFXJP>

本イベントでは、「freee会計」のプラン改定に伴い、必要な対応、取りうる選択肢、検討ポイントなど、ホワイトペーパーにまとめた情報を中心に、経理部門が意思決定に必要な情報を網羅的にお話しいたします。ランチタイム(12:15～12:45)の開催となり、短時間で気軽に情報収集が可能です。

経理部門をはじめとする企業のコーポレート部門のご担当者・意思決定者は、本イベントでお伝えする内容をベースに今後のサービスやプラン選定をスムーズに進めることが可能となります。

- ・ 開催日時：2024年3月8日(金)、13日(水)12:15～12:45
- ・ 開催場所：オンライン(カメラ・マイクの機能はオフにしてご視聴することが可能です)
- ・ 参加費：無料
- ・ 参加対象：UPSIDERユーザーかどうかにかかわらず、どなたでもご参加可能
- ・ イベントページ：
 - ・ 3月8日(金)開催：https://up-sider.com/seminar/20240308_freee_plan_change/
 - ・ 3月13日(水)開催：https://up-sider.com/seminar/20240313_freee_plan_change/

登壇者について

<株式会社UPSIDER Treasury & Finance Control / 丹羽章之 プロフィール>



PwCあらた監査法人では金融監査部門に所属し、銀行・証券会社・投資銀行への会計監査業務や内部統制・法令遵守・業務効率化に関するアドバイザリー業務に従事。五常・アンド・カンパニー株式会社にてCo-Head of Finance、株式会社Kyashにて財務経理部門長を経験した後、2023年9月よりUPSIDERへ参画。米国公認会計士（USCPA）。

<株式会社UPSIDER Corporate Partner / 栗山 直明 プロフィール>



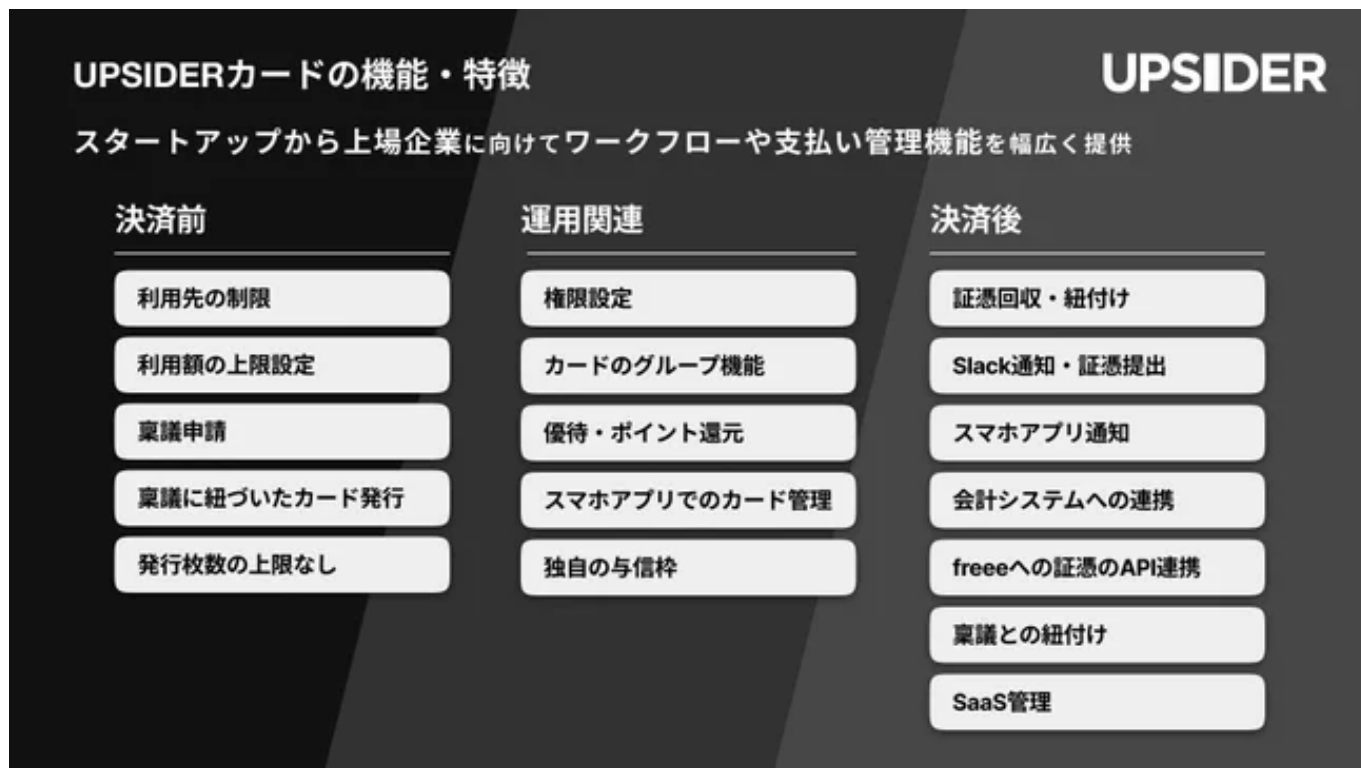
十六銀行、岐阜県庁を経て、有限責任監査法人トーマツにて監査業務、IPO支援業務などに従事。その後、NOT A HOTEL株式会社にて経理を中心に幅広くコーポレート業務に従事。2024年1月より株式会社UPSIDERへ参画。公認会計士。

法人カード「UPSIDER」について

UPSIDERは、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助けるSaaS機能が好評で、**アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上(2024年2月末時点)、累計決済額は2,500億円を突破しています(2023年12月末時点)**。

サービスページ

さらに、**上場企業のお客様が急増しています**。決済だけではなく、**決済前の利用先制限・上限設定・稟議申請など決済前の手続きから、決済後の利用履歴の即時管理画面反映、証憑回収・紐付け、稟議への紐付け、Slack連携による通知・証憑提出**といった、**一気通貫した幅広い機能が好評で、法人カードを安全に運用することが可能になっています**。ガバナンスやアカウントビリティーが重要な上場企業のお客様にとって、**全社的な支出管理の厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋がられます**。



UPSIDERカードの機能・特徴

スタートアップから上場企業に向けてワークフローや支払い管理機能を幅広く提供

| 決済前 | 運用関連 | 決済後 |
|--------------|---------------|-----------------|
| 利用先の制限 | 権限設定 | 証憑回収・紐付け |
| 利用額の上限設定 | カードのグループ機能 | Slack通知・証憑提出 |
| 稟議申請 | 優待・ポイント還元 | スマホアプリ通知 |
| 稟議に紐づいたカード発行 | スマホアプリでのカード管理 | 会計システムへの連携 |
| 発行枚数の上限なし | 独自の与信枠 | freeeへの証憑のAPI連携 |
| | | 稟議との紐付け |
| | | SaaS管理 |

当社が提供するサービスについて

Our Product

私たちのサービス

UPSIDER



UPSIDER

UPSIDERは、当社が提供する利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を促すSaaS機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上、累計決済額は1,500億円を突破しています。

<https://up-sider.com/jp/>

支払い.com

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。また、ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

<https://shi-harai.com/>

当社は、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供しており、両サービスの利用社数は35,000社を超えています(2023年12月末時点)。

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、株式会社クレディセゾンと共同で運営しており、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

支払い.com

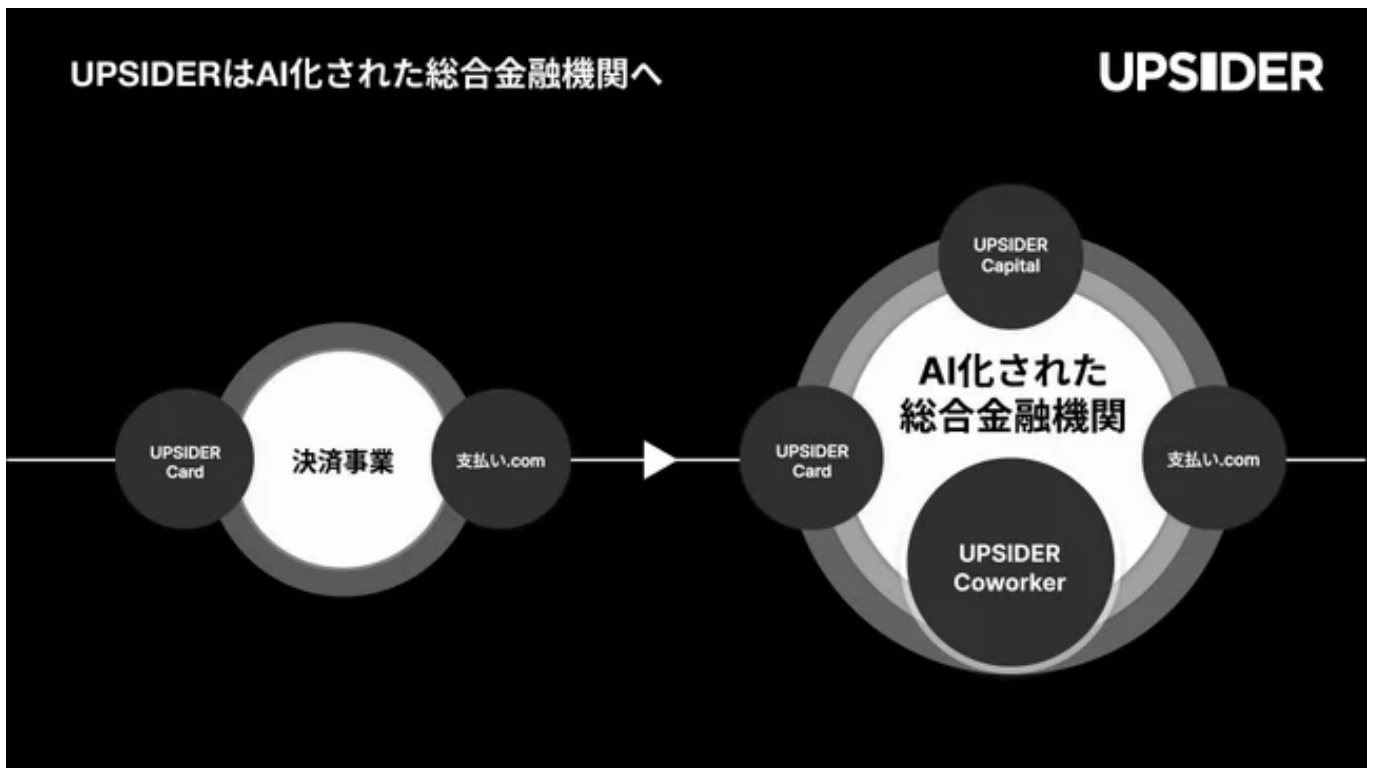
また、2023年9月には新たにAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」をリリースしました。SlackやMicrosoft Teamsなどのチャットツールと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。

UPSIDER Coworker

さらに、グロースステージ以降のベンチャー企業に対する融資を進めていくための子会社「株式会社UPSIDER Capital」を2023年5月に設立。2023年11月には、株式会社みずほフィナンシャルグループとの合併事業として、UPSIDER Capitalを運営会社とするスタートアップ向けデットファンド「UPSIDER BLUE DREAM Fund」の運営を発表しました。総額100億円となった第一弾ファンドでは、グロースステージのスタートアップ向けに、これまでにないデット調達環境を提供します。

詳細を見る

当社は、『成長企業を支援する法人カード「UPSIDER」を提供する会社』から、『世界で戦える日本企業を生み出し、日本の競争力を再び上げることを支援する、AI化された総合金融機関』へと進化してまいります。



UPSIDER

株式会社UPSIDER

- ・社名：株式会社 UPSIDER
- ・WEB：
法人カード「UPSIDER」：<https://up-sider.com/>
請求書カード払いサービス「支払い.com」：<https://shi-harai.com/>
AIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」：<https://ai-coworker.up-sider.com/>
「UPSIDER BLUE DREAM Fund」：<https://www.upsidercap.com/>
お役立ちコンテンツ：<https://up-sider.com/media/>
- ・設立：2018年5月
- ・代表者：宮城 徹、水野 智規
- ・資本金：8,794百万円(資本準備金等含む)
- ・本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
- ・加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.1、JIIIMA認証「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」「電子取引ソフト法的要件認証」

本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、pr@up-sider.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

株式会社UPSIDERのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272